

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 4 年 7 月 7 日

設置・運営主体	さいたま市		
設置主体	さいたま市		
経営主体	社会福祉法人 誠心会		
事業所名 (施設名)	あおぞら保育園	種別	認可保育所
所在地	〒 338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合8-11-20		
電話	048-857-8841		
FAX	048-857-8821		
Email	aozora2003@apricot.ocn.ne.jp		
URL	http://www.seisinkai.ed.jp		
施設長氏名	小澤美鈴		
調査対応担当者	小澤美鈴 (所属、職名：園長)		
利用定員	90名	開設年	平成 15年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>《法人理念》誠実・研鑽・慈愛・信頼・和睦の5つの精神に基づき、利用者に満足していただくことを原点とし、さまざまな支援をしていく。</p> <p>《保育理念》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権、主体性を尊重し、一人ひとりの心の成長を大切に保育を行う。 ・人に対する愛情と自然を愛する心を育み、お互いを信頼して生きる力を育てる保育を行う。 ・健康・安全など生活に必要な基礎的な習慣を養い、生命保持及び精神の安定を図る。 ・保育生活で、様々な体験を通し豊かな感性を育て、創造力・思考力の芽生えを培う。 ・子どもの最善の幸福のため、保護者や地域と連携して保育を行う。 <p>《基本方針》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人権を尊重し、守秘義務を徹底する。 ○子どもや保護者に対し、慈愛あふれた保育を行う。 ○真摯な態度で保育を行う。 <p>《保育目標》 心身ともに元気で明るい子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちと仲良く遊べる子ども ・思いやりのある子ども ・表現力豊かな子ども ・好き嫌いなく何でも食べる元気な子ども ・一生懸命とり組める子ども 			
(通所施設のみ)	7:30~19:30		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	6	1		2
1歳児	12	16	1		4
2歳児	12	17	1		3
3歳児	20	22	1		2
4歳児	20	15	1		1
5歳児	20	21	1		1
計	90	97	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		19人	
うち	保育士	14人	保健師・看護師 1人
	栄養士・調理員	4人	その他（ ） 人
非常勤職員数		8人（常勤換算 6.6人）	
うち	保育士	5人	（常勤換算 4.2人）
	保健師・看護師	人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	人	（常勤換算 人）
	その他（ 保育補助 ）	3人	（常勤換算 2.4人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 2人	非常勤： 1人
	退職	常勤： 3人	非常勤： 1人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		歳（ 32.8歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		年（ 8.4年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	有り	-
延長保育	有り	月極4,000円 月5日まで30分300円
休日保育	無し	-
障害児保育	今年度対象無し	-
一時保育	休止中	-
地域子育て支援センター	有り	-
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)	無し	-
アレルギー等対応給食	有り	-
その他(事業名:)	無し	

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 3 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

0 人

・ボランティアの業務

子どもの保育を職員と一緒に体験する。
玩具の消毒
園内清掃、環境整備

【実習生の受け入れ】

・令和 3 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 16 人 保育士・栄養士・調理師養成校

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	973.56	m ²
	児童1人あたり	10.8 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	502.66	m ²
	児童1人あたり	5.58 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	14年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

・年間で2回の利用者アンケートを実施。(前期・後期)日頃の運営へのご意見を頂いている。また、アンケート結果は、保護者の見やすい位置に公表している。
・玄関ホールに、ご意見箱を設置し、いつでも申し出が行いやすい環境を心掛けている。
・入園説明会に、入園のしおりの中に、園への要望受付について記載し、解決への仕組みについて説明。第三者委員や弁護士に相談できる環境を整えている。
・日常において、職員と保護者の方とのコミュニケーションを心掛け、保護者の方が抱える不安や悩みに寄り添うことが出来るよう、努めている。
・連絡帳や会話の中で頂いたご意見は、職員から園長へ報告し、速やかな対応を心掛けている。

【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

開園以来、食育に取り組んでおります。保育士、栄養士が連携を図りながら、栄養バランスのとれた、色彩豊かなおいしい給食、おやつを提供することに取り組んでいます。様々な食育体験を実施し、また日頃より、食べ物の大切さ、食に携わってくれた人への感謝の気持ちを育むことができるよう、子どもたちが楽しみながら食に関心がもてるよう、工夫しております。子育て支援センター併設型を実施しており、地域の子育て世帯の方へ向けて、離乳食教室や親子でクッキングを開催しております。核家族化の現代、子育ての様々な悩みを抱えている家庭へ、実際に離乳食の調理方法を見て頂いたり、大人の食事からの調理方法なども紹介していくなかで、様々な悩みに寄り添うことに努めている。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

2 回 (平成 27 年度)